

京都府公民連携プラットフォーム(仮称) 設立準備会

公共施設の老朽化、少子高齢化に伴う税収の減少、社会状況の変化に伴う行政需要の変化など、地方自治体は様々な課題を抱えています。限られた財源の中でこれらの問題に対応するためには、多様な公民連携を推進する必要があります。

■公民連携とは？

公的不動産の利活用(定期借地権方式、公共所有床の活用等)、民間の資金やノウハウを活用した公共施設整備(PFI方式、リース方式、DBO方式等)、民間のノウハウを活用した公共サービス提供(公共施設等運営権方式、指定管理者制度等)、など、多様な手法があり、これらの推進には『産・学・金・公』の連携が必要です。

京都府では多様な公民連携の推進のための『産・学・金・公』の対話の場として『京都府公民連携プラットフォーム(仮称)』を平成29年度に設立する予定です。『京都府公民連携プラットフォーム(仮称)』は京都府、府内市町村の抱える課題について、自由に情報・意見・提案等を交換し合えるネットワーク構築を目指しています。

今回の設立準備会では、来年度のプラットフォーム設立に向けて、公民連携に興味のある皆さまにお集まりいただき、各自治体の公民連携が必要な課題や問題意識の共有、今後の進め方の検討などを行います。

公民連携に関心のある民間事業者、団体の皆さま、府内市町村の担当者などの御参加をお待ちしております。

概要

日時

平成29年2月22日(水) 15時～

会場

京都銀行 金融大学校 桂川キャンパス
(JR東海道本線「桂川駅」徒歩2分)

主催

京都府、京都銀行

募集人数

150名
(公民連携に興味がある民間事業者・団体、大学研究者、府内自治体公民連携・施設整備担当者、金融機関など)

参加費

無料(懇親会に参加の方は別途2,000円の御用意をお願いします。)

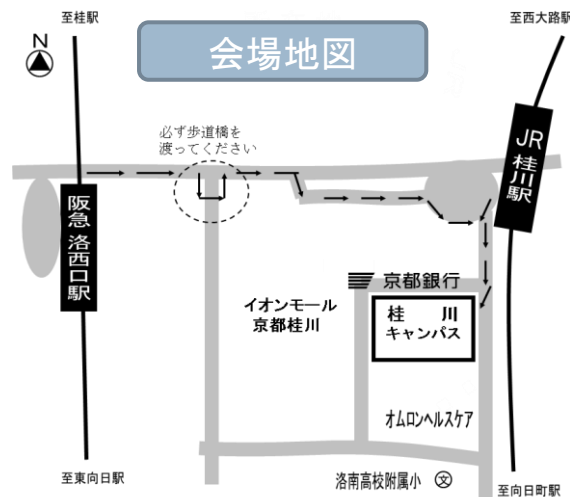
申し込み方法

詳細は裏面をご覧ください。

プログラム	※内容については変更となる場合があります。
15:00～16:00	第1部 講演 「公民連携の意義と全国の動向(仮)」 大和大学 政治経済学部専任講師 藤木 秀明 氏
16:00～17:30	第2部 意見交換会 ・公民連携が必要な各自治体が抱える課題について ・民間事業者からの公民連携事業への期待 ・プラットフォームの今後について
17:40～19:00	第3部 懇親会(交流会)

■講師プロフィール

大和大学 政治経済学部 専任講師 藤木 秀明 氏
2002年に株式会社東京三菱銀行(現 三菱東京UFJ銀行)に入行。株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 研究員、東洋大学 アジアPPP研究所 シニアスタッフ、内閣府 上席政策調査員を経て2016年より現職。専門は公共経営(Public Management)、PPP(公民連携)を活用した財政改善など。東京都小平市公共施設マネジメントアドバイザー。東洋大学PPP研究センター リサーチパートナー。



【参加申し込み方法】

会社名(団体・自治体名等)、所属部署、所在地、参加者氏名、連絡先、懇親会の参加希望の有無を御記入いただき、メール又はFaxで以下の連絡先までお申し込みください。(様式自由、下記様式をご利用いただいても構いません)

また、意見交換会で取り上げてほしいテーマや発言したいことがあれば御記入ください。懇親会の参加を希望される方は、領収書の要否についても御回答をお願いいたします。

申込先: 京都府総務部府有資産活用課 土屋

メール: c-tsuchiya56@pref.kyoto.lg.jp

Fax: 075-414-5450

申込締切日

平成29年2月10日(金)

会社名				所属部署		
所在地						
参加者氏名	連絡先			懇親会	参加	不参加
				領収書	必要	不要
参加者氏名	連絡先			懇親会	参加	不参加
				領収書	必要	不要
意見交換会で取り上げてほしいテーマなど						